

**平成29年度 第13回 三重県ヤングクラブバレーボール交流大会
開催要項**

- 1 大会趣旨 県内外広くヤングクラブバレーボールチームが参加できる交流大会を実施し、三重県におけるバレーボール普及・発展を目指すとともに、ヤングクラブバレーボール団体の育成・強化を図る。
- 2 主催 三重県ヤングクラブバレーボール連盟
- 3 主管 三重県ヤングクラブバレーボール連盟
- 4 協賛 ミズノ株式会社、有限会社辻井スポーツ、
- 5 開催日 平成29年11月26日（日）
- 6 会場 鈴鹿大学体育館
鈴鹿市郡山町 663-222 電話 (059) 372-2121
- 7 種別 U-19男子（ネットの高さ：2.43m 使用球：モルテン5号球）
U-19女子（ネットの高さ：2.24m 使用球：ミカサ5号球）
- 8 参加資格 (1) U-19（10歳以上19歳以下）の選手によって構成されたチームであること。ただし、年齢は平成29年4月2日現在とする。
(2) チームスタッフは、**責任のとれる成人が大会当日1名以上いること**。
(3) ヤング連盟に登録しているチームは、（公財）日本体育協会公認のバレーボール指導者資格を1名以上有するスタッフが大会当日いること。また、JVA-MRSにて選手登録されていない選手の参加も可能とする。
(4) 当連盟に未登録チーム、三重県内の他連盟のチーム（クラブ、大学、高校など）、県外チームの参加に関しては、**当連盟の理事会において参加を認める**。ただし、当連盟の活動及び本大会の趣旨に賛同いただけるチームであること。また、参加申込みが多い場合には、参加チーム数を制限させていただきます。
- 9 競技規則 平成29年度（公財）日本バレーボール協会制定の6人制競技規則に準ずる。
- 10 競技方法 チームとの交流ができるよう、各カテゴリの競技方法を独自に採用する。
- 11 参加料 1チーム 3,000円（当日、徴収）
- 12 競技日程 開場：8時30分 監督会議：9時15分 開会式：9時30分
競技開始：9時45分（予定） 閉会式：競技終了後
- 13 チーム構成 (1) 1チームは、部長、監督、コーチ、マネージャー、トレーナー、ドクター各1名と選手とし、毎試合ごとに最大14名（リベロ2名を含む）の選手をエントリーする。なお、ドクターは医師のみ、トレーナーは資格保有者が望ましい。エントリーしたい選手は申込書に全て記入すること（18名以上エントリーする場合は2枚使用すること）。

- (2) 各都道府県ヤング連盟に登録しているチームは、コート上の選手6名がいかなる場合でも同一学校にならないこと。もし試合中、発見された場合、規則 15.9「不法な選手交代」もしくは規則 19.3.2.9「不法なりペロ交代」として取り扱う。
- (3) **大会当日はベンチスタッフの変更のみ**対応し、選手の追加および変更、背番号の変更などは認めない。(記載ミスなどは除く)
- 14 組合せ 組合せ抽選は、主催者の責任において決定し、当該チームに連絡する。
- 15 審判 原則、**参加チームの相互審判**とする。
 ※ チームは、**主審（チームスタッフ）**、副審、記録、線審、点示の9名を担当する。なお、審判資格は問わない。
 ※ 長・短2種の笛と黒または青のボールペンを持参すること。
- 16 参加申込 本連盟のHP (<http://mycl.sakura.ne.jp/>) より参加申込書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、参加申込書(Excel ファイル)を下記のE-mailに送信すること。
申込期限 11月13日(月)必着
 (送り先)
三重県ヤングクラブバレーボール連盟 総務副委員長 伊藤雅巳
 E-mail masa-560@cty-net.ne.jp
- 17 表彰 各種別とも第1位、第2位、第3位に入賞した計4チームを表彰する。
- 18 その他 (1) 開会式および閉会式はユニフォームで参加すること。
 (2) エントリー票の提出は、基本、試合する前の試合(1セット目)までに提出すること。
 (3) ユニフォームのパンツに関して、色や丈の長さをチームで統一すること。
 (4) リペロのユニフォームは、正規の選手と対照的なユニフォームを着用すること。ただし、交流大会のためリペロビブスの着用も許可する。
 (5) 参加申込書に登録した選手の数が多く、統一したユニフォームを支給できないチームは、番号ビブスなどを着用してプレーしてもよい。ただし、他の選手の番号と重複しないよう十分配慮すること。
 (6) チームはスポーツ安全保険に加入し、大会当日は選手の健康状態に十分注意すること。
 (7) ゴミは各チームで用意したゴミ袋に入れ、必ず持ち帰ること。
 (8) 大会期間中の選手のケガや傷害について、大会本部には応急処置を行える救護員を配置しますが、各チームがトレーナーの帯同や救急箱を持参し、治療を行うこと。
 (9) 本交流大会に関する問い合わせは、理事長 高柳(携帯電話: 090-3442-2028)までお気軽にご連絡、ご相談下さい。